

イツモスマイル

ITSUMOSMILE

vol.18
2018



デイサービスセンター恵

認知症サポーター養成講座



徳島市地域包括支援センター様からご依頼を頂き、阿波銀行 新入社員様に向けて、認知症サポーター養成講座を開催いたしました。講師は、訪問看護ステーションライム（東京）の山越が務めました。

参加者は 63 名。高齢化が進む徳島において、定期的に研修を実施し、認知症のお客様対応を学ばれています。一人一人が熱心にメモをとられていたのが印象的でした。微力ながら、阿波銀行様の取り組みのお役に立てて幸いです。

浮腫についての基本、アプローチ



県立中央病院 緩和ケア認定看護師の三木様にご来社頂き「浮腫についての基本、アプローチ」の社内研修会を行いました。看護師、リハビリ、施設職員、デイ職員など、総勢 40 名の職員が研修に参加し知識を深めました。どこの部署に所属していても必要な知識の為、普段開催している社内研修よりも多くの職員が参加。

様々な原因により 浮腫がみられる利用者様に対して、生活面の工夫、マッサージ方法、チューブ包帯利用法など対応方法を教えて頂きました。

介護・看護職員 大募集

正職員 正准看護師 パート 日勤 夜勤

無資格の方にも資格取得をバックアップする制度があります

勤務地／徳島市・藍住町
小松島市・阿南市



<http://itsumosmile.jp>

LTCとくしま第18号



イツモスマイルが所属する徳島県慢性期医療協会の機関誌「LTC とくしま第 18 号」に訪問看護ステーションイツモスマイルを掲載して頂くことになりました。

「LTC とくしま」は年に 1 回の発刊で、協会会員や徳島大学の患者支援センターに配布しています。また、秋に開催予定の県民公開講座でも配布予定です。



増田 摩実（ますだまみ）
1985年生まれ、徳島市出身。
5年前からフィルムカメラを始め、県内外で街と人を写している。
主婦であり一児（小3男児）の母。

ライター編集後記
ついに夏休みに突入し、デイ恵の夏祭りには、職員さんのお子さんの姿も見えました。子供たちは出店を一緒に回ったり、利用者様に昔の話を聞かせてもらうなど、目を輝かせていてとても可愛らしかったです♪

イツモスマイルな毎日



↑ デイサービスセンター恵
近所の子ども達も招待し夏祭り開催。前日から煮込んだおでんは大人気でした。



↑ デイサービスセンター希
ボランティアの方が美空ひばりさんなどを熱唱!! 手拍子や掛け声飛び交い、大盛り上がりでした。



↑ デイサービスセンター恵 西須賀
下肢の訓練も兼ねて、足で挟んで持ち上げるいも掘りゲームを行いました。



↑ デイサービスセンター恵 小松島
夏らしく、水入りビーチボールを使って的入れ!! これがなかなか難しいんです・・・

Special



株式会社
ナリコマエンタープライズ
営業本部 中四国営業部
中四国営業第二課 課長

由利 知也

ナリコマグループでは高齢者福祉施設における食事提供をトータルサポートしています。イツモスマイルさんの施設にも2年前から導入して頂いておりませんが、当時徳島県内では初めての導入でした。

弊社の食事提供の特徴は、厨房業務の「朝・夕無人化」です。全国的に厨房職員の人材不足は深刻な問題となっておりますが、ナリコマの提案する食品は、前日に再加熱カート(再加熱するまでは冷蔵保存に入れるだけで、指定の時間に温めを完了し、食事の時間に配膳するだけです。米類、汁物も提供できますので、調理の必要がありません。調理が苦手な方でも安心して作業ができます。

また、お食事の内容にも工夫を凝らしています。セントラルキッチンで4形態(常食、ソフト食、ミキサー食、ゼリー食)の介護食を集中調理し、365日、毎日違う献立で提供します。大抵の料理を加工可能ですので、常食の摂取が難しくなった方でも、毎日の食事を楽しんで頂けます。

最近では、福祉施設だけでなく、病院からのお問い合わせも増えてきました。病院でも、福祉施設と同様に人材不足が深刻です。療養食(糖尿病食、心臓病食等)の提案できる幅もどんどん増えていきますので、ご興味ありましたら是非イツモスマイルさんに見学に行ってみてください。

今後は「朝・夕 厨房職員無人化」の更に先「厨房職員無人化」を目指して取り組みたいと考えています。イツモスマイルさんとは良きパートナーとして現場のご意見を頂きながら、実現したいと考えています。

サービス付き高齢者向け住宅イツモ田宮 増築(デイサービスセンター併設)



2018年9月にサービス付き高齢者向け住宅イツモ田宮の別館が完成予定です。15室追加し、本館と合わせて39室となります。イツモ田宮はイツモスマイルグループの中でも人気施設で、完成前から多くのお問い合わせを頂き、予約で満床となりました。本館にはデイサービスを併設していませんが、別館には大規模デイサービスを併設します。最新のリハビリ機器を導入し、常にPT・OT・STが在籍しておりますので、専門的なりハビリサービスの利用者様の身長や体重、状態によって移乗の仕方は大きく変わります。新卒採用の社員が、現場で対応に困った利用者様を例に出し、各々が意見交換。知識を深め合うことが出来ました。



横幅 2.4m 縦幅 1.8m のスクリーンに投影するので迫力です!! スピーカーからは臨場感あふれる音も楽しんで頂けます!!



デイサービスセンター恵 藍住 管理者 中道浩美

小松島では利用者様の特技を行事に反映したり、アニメルセラピーをしたりと独自の取り組みを実施しています。が、今後も若手らしさを発揮して、色々な事に挑戦していきたいと考えています。



縁の下の力持ち
デイサービスセンター恵 小松島 生活相談員 西村恭

私自身、管理者であると同時に看護師資格を持っていてるので入浴の対応もしています。普段無表情な方が、入浴されているときに朗らかな表情をされると本当に嬉しくなります。入浴の重要性を心から実感します。

社内勉強会 移乗について



リハビリテーションの職員が集まり、ベッドから車椅子への移乗について勉強会を実施しました。



先輩職員たちからの熱いアドバイス!! 普段なかなか聞くことの出来ない細かな所も、実演を交えながら学びました。

ピックアップ職員 フルマラソン3時間台のガチランナー

東 代志美
Yoshimi Higashi
デイサービスセンター恵 西須賀

「日課の早朝ランニングで朝日を浴びて、朝から元気に皆の健康を守っています」

←ランナー姿の東さん!! 本格的ですわ!!